



黒川 貴男



動画配信中

緊急経営対策資金について問う！



新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、本市では市内企業への当面の資金繰り支援として緊急経営対策資金を創設したが、利用状況を聞きたい。

市長

本年3月に創設した緊急経営対策資金は、6月現在の融資総額が約5億円であり、制度を創設してわずか3か月の実績としては今までにない額となっている。市独自の支援制度は現在申請や相談が急増しているため、今後もスピーディーに処理を進めていきたい。

パブリックコメントの検証と今後の計画



足利市公共施設再編計画の策定に際して実施されたパブリックコメントにおいて、市民会館について寄せられた意見をどのように受け止めているのか。

市長

パブリックコメントでは非常に多くの意見をいただき、公共施設再編に対する市民の関心の高さを改めて実感した。市民会館に限らず、公共施設は多くの市民が利用するため、場所や規模、施設の在り方に対して様々な意見があることから、複合的な視点で検討し、新たな市民会館の整備計画策定に生かしていきたい。



平塚 茂



動画配信中

避難所における感染症対策を進めよ！



災害はいつ発生するか分からないため、感染症対策を盛り込んだ避難所運営マニュアルを早急に作成し、対応をシミュレーションすべきではないか。

教育次長

感染症対策を盛り込んだ避難所運営マニュアルの作成や運用の確認は、国や他自治体を参考に関係各課と協議して早急に進めたい。シミュレーションについては、避難所を運営する職員や学校の教職員、関係各課と早急に協議し、実際の機材等を使用して避難所となる学校で実施したい。

ICT環境の整備と教育格差



新型コロナウイルス感染症の第2波による休校を想定し、受験を控える中学校3年生は優先的にオンライン学習を行えるようにすべきと考えるがどうか。

教育長

休校中、幾つかの学校では休校中の過ごし方の指導や運動不足対策のストレッチ動画の配信などに試行的に取り組んだ。同感染症の影響により再び休校となることも想定されるため、そうした取り組みの中で生じた課題を検証し、特に中学校3年生については優先的にオンライン学習環境の整備を進められるよう検討したい。



小林 貴浩



動画配信中

实体经济に即した中小企業支援を！



本市独自の支援策である緊急経営対策資金は、返済期間が1年と短いなど、新型コロナウイルス感染症への長期的な対応としては不十分と考えるがどうか。

産業観光部長

同資金を創設した本年3月上旬の段階では同感染症は6月頃に収束に向かうと見込み、返済期間を1年、据置期間を6か月とした。今後同感染症への対応は長期化すると予想されるため、市内中小企業の状況を踏まえ、返済期間が到来するタイミングを見ながら、借換え資金等の支援策について検討していきたい。

蛍光灯廃止問題への対応



本市ではESCO事業を導入して道路照明灯等のLED化を進めているが、市役所庁舎や公民館、学校等の照明にも導入すべきと考えるがどうか。

総合政策部長

ESCO事業を活用したLED化は様々なメリットがある一方で、長期間の契約になることや初期費用が発生する場合があります。足利市公共施設再編計画で示した各施設の再編の方向性や時期等を考慮し、導入可能性を探りながら費用対効果を見極めて検討していきたい。